



西 順子さん ソプラノ コンサート

8月29日（火）、守口市文化センター エナジーホールでソプラノコンサート鑑賞（参加学年は5～9年生）をPTA協賛で実施しました。

西 順子さんは、滝井小・第三中の卒業生で、現在はドイツにお住まいで、フライブルク市立歌劇場専属歌手としてご活躍されています。また、同じくドイツでご活躍されている加減 康子さんにピアノ伴奏をしていただきました。一時帰国されていた貴重な時間を、後輩たちのためにと予定を合わせて、このコンサートを開催していただきました。



【ソプラノ コンサートの曲紹介（順不同）】

- からたちの花
- ゆりかごの唄
- 夏は来ぬ
- 夏の思い出
- ます
- 千の風になって
- 糸を紡ぐグレートヒェン
- オペラ「セヴィリアの理髪師」より“今の歌声は”
- ビリーブ（児童生徒全員で合唱）

歌う曲の物語や特徴を丁寧に説明してくださいました。



コンサート後に花束を贈呈しました。



透明感のある素敵な歌声が、ホール全体に響き渡っていました。

西 順子さんからコンサート後にいただいたメールをご紹介します

今日は、さつき学園の児童生徒さんとの素晴らしい時間をありがとうございました。長い準備期間、いろいろ大変だったと思います。最後の「ビリーブ」、児童生徒さんたちが本当に一生懸命歌ってくださって、私のほうが感動させられました。

素直なよい児童生徒さんたちです。感慨無量です。本当にありがとうございました。

